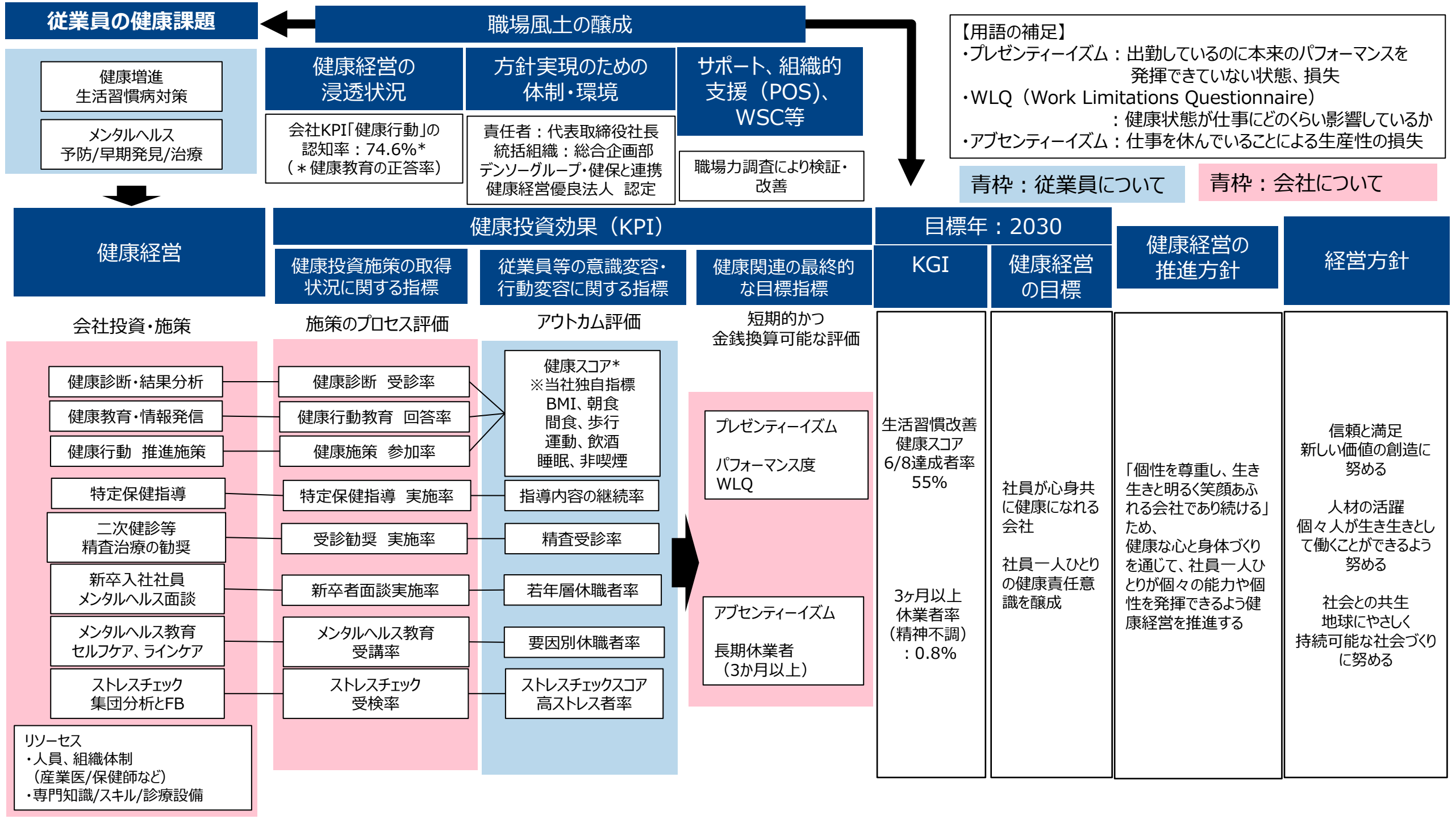

従業員の健康課題
職場風土の醸成
健康増進
生活習慣病対策
メンタルヘルス
予防/早期発見/治療
健康経営の
浸透状況
方針実現のための
体制・環境
サポート、組織的
支援（POS）、
WSC等
会社KPI「健康行動」の
認知率：74.6%*
（＊健康教育の正答率）
責任者：代表取締役社長
統括組織：総合企画部
デンソーグループ・健保と連携
健康経営優良法人　認定
職場力調査により検証・
改善
【用語の補足】
・プレゼンティーイズム：出勤しているのに本来のパフォーマンスを
発揮できていない状態、損失
・WLQ（Work Limitations Questionnaire）
：健康状態が仕事にどのくらい影響しているか
・アブセンティーイズム：仕事を休んでいることによる生産性の損失
青枠：従業員について
青枠：会社について
健康経営
健康投資効果（KPI）
健康投資施策の取得
状況に関する指標
従業員等の意識変容・
行動変容に関する指標
健康関連の最終的
な目標指標
目標年：2030
KGI
健康経営
の目標
健康経営の
推進方針
経営方針
会社投資・施策
施策のプロセス評価
アウトカム評価
短期的かつ
金銭換算可能な評価
健康診断・結果分析
健康教育・情報発信
健康行動　推進施策
特定保健指導
二次健診等
精査治療の勧奨
新卒入社社員
メンタルヘルス面談
メンタルヘルス教育
セルフケア、ラインケア
ストレスチェック
集団分析とFB
健康診断　受診率
健康行動教育　回答率
健康施策　参加率
特定保健指導　実施率
受診勧奨　実施率
新卒者面談実施率
メンタルヘルス教育
受講率
ストレスチェック
受検率
健康スコア*
※当社独自指標
BMI、朝食
間食、歩行
運動、飲酒
睡眠、非喫煙
指導内容の継続率
精査受診率
若年層休職者率
要因別休職者率
ストレスチェックスコア
高ストレス者率
プレゼンティーイズム
パフォーマンス度
WLQ
アブセンティーイズム
長期休業者
（3か月以上）
生活習慣改善
健康スコア
6/8達成者率
55%
3ヶ月以上
休業者率
（精神不調）
：0.8%
社員が心身共
に健康になれる
会社
社員一人ひとり
の健康責任意
識を醸成
「個性を尊重し、生き
生きと明るく笑顔あふ
れる会社であり続ける」
ため、
健康な心と身体づくり
を通じて、社員一人ひ
とりが個々の能力や個
性を発揮できるよう健
康経営を推進する
信頼と満足
新しい価値の創造に
努める
人材の活躍
個々人が生き生きとし
て働くことができるよう
努める
社会との共生
地球にやさしく
持続可能な社会づくり
に努める
リソーセス
・人員、組織体制
（産業医/保健師など）
・専門知識/スキル/診療設備

目標と実績

パフォーマンス指標

目標指数	2030年　目標値	2023年度	2024年度	2025年度
プレゼンティーイズム*1	95%	-	94.1%	94.2%
アブセンティーイズム*2	1.7%以下	2.25%	1.86%	2.01%
ワークエンゲイジメント*3	70.0Pt	66.0Pt	67.1Pt	68.5Pt

*1：WLQ 体調不良によって職務が遂行できなかった時間の割合や頻度を問う調査票で100%が最も良い値
　　2025年度の測定人数：1,170名、回答率：100%
*2：3カ月以上の休業者率を職場から回答の休職者データより算出
*3：全従業員を対象とした職場力調査（回答率100%）にてエンゲイジメントに関する4項目の平均肯定回答率

戦略マップの指標詳細（実績と目標値）

目標指数	2030年　目標値	2023年度	2024年度	2025年度
健康スコア*4	**55%**	**38.4%**	**40.8%**	**41.5%**
適正体重者比率（BMI25未満）	70.7%	70.5%	67.9%	70.9%
朝食を週5日以上食べる	83.0%	71.7%	72.3%	72.3%
間食を毎日はとらない	84.8%	85.6%	84.7%	83.8%
歩行や家事等の動作を60分/日以上実施	52.0%	63.5%	67.0%	67.1%
1日30分以上の軽い運動あり（週2回以上、1年以上）	22.9%	18.9%	21.5%	21.8%
週1日以上休肝日があり、飲酒時は2合/日未満	84.9%	64.0%	69.7%	71.3%
睡眠で休養が十分とれている	81.3%	59.3%	59.2%	60.6%
喫煙をしていない	80.1%	65.4%	64.9%	65.3%
精神要因による3か月以上休職者	0.8%	1.67%	1.52%	1.76%

*4：：8個の評価項目(BMI+健康行動)の内、6個以上達成者率。健康日本21(第3次)を元に評価項目・目標値を設定

目標と実績

健康経営の取り組み状況に関する指標

目標指数	2030年　目標値	2023年度	2024年度	2025年度
定期健康診断受診率	100%	100%	100%	100%
健康診断　精密検査受診率	85%以上	84.6%	82.9%	79.7%
特定保健指導　指導実施率*5	95%以上	99%	89.6%	93.0%
特定保健指導　対象者率	15%以下	14%	14.6%	12.6%
ストレスチェック受検率	100%	100%	100%	100%
ストレスチェック　総合健康リスク	100未満	103	99	99
健康教育受講率	100%	100%	100%	100%

*5：2024年度より第4期見直しによる法改正に基づき算出

参考指標

	2023年度	2024年度	2025年度
平均残業時間（月）	20.8H	21.3H	21.0H
平均有休取得日数（年）	16.8日	16.4日	16.6日
平均勤続年数	6.0年	6.2年	6.3年

目標指数	2023年度	2024年度	2025年度
1種災害件数 *6	0	0	0
重大災害件数 *7	0	0	0

*6：社会的災害防止の要求が強い、機械作動部、薬液、感電、重量物等による災害
*7：死亡・重度の障害災害

主な取組み

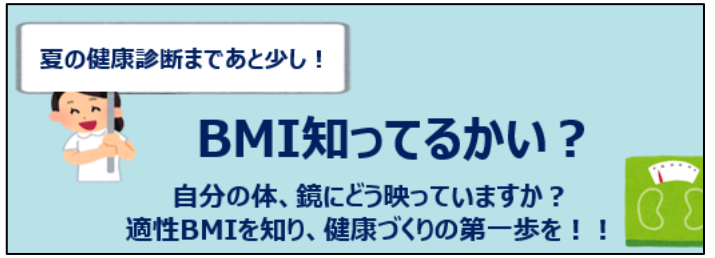
健康増進

■健康診断

定期健康診断を社内で実施、受診率100%
健診結果より有所見者 に対し産業医・保健師が保健指導や精査勧奨を行い、疾病の予防と早期発見・早期治療に努めています。
また構内で就業している取引先他社への健康診断場所の提供支援を行っています。

■特定保健指導

保健師が保健指導を行い、生活習慣改善の目標設定と行動変容のサポートを行っています。



■敷地内全面禁煙

段階的に制限を行い、経営層トップメッセージのもと2023年度より敷地内全面禁煙となりました。
喫煙者には健康保険組合と連携し、無料で受けられる卒煙支援を実施しており、毎年禁煙成功者も出ています。

■生活習慣病対策

健康日本21に基づき健康を意識した生活習慣を8つ定め、改善の施策を行っています。
・BMI測定会
・休肝日教育

メンタルヘルス

■ストレスチェック

個人のスマホからも受検ができるよう整備し受検率100%を維持。
高ストレス者には産業医・保健師・臨床心理士による面談を実施。
集団分析結果を経営層、管理職への報告を行い、職場改善に努めています。



■メンタルヘルス教育

セルフケア教育：全従業員を対象に個人でできるメンタルケア方法を展開。
管理職教育：ラインケアや復職支援などテーマを定め経営層、管理職を対象として実施。

主な取組み

ヘルスリテラシー・健康意識向上施策

■健康教育
従業員ひとりひとりが健康づくりを行うきっかけづくりとして、
健康診断前に全従業員を対象としてWEBによる生活習慣の教育と実態調査を実施しています。

【2026年健康教育】
もうすぐ健診、生活習慣を見直しましょう！
健康行動8項目について

〆切：2026年5月末

■健康情報の提供
随時健康情報を発信し、従業員の健康増進に役立てています。
また健康保険組合と連携し、また、健活ポイントにより健康維持・増進へのインセンティブを提供しています。

その他の取り組み

■女性の健康課題への取り組み
女性従業員、管理職を対象として、WEBによる実態調査及び教育を実施しています。

■高齢労働者の安全衛生対策
いつまでも自分らしく働くことができるよう、全従業員が意識すべき問題として、
ロコモ予防などの健康情報を展開しています。



■感染症対策
社内サーベイランスを実施し、流行期には予防策の啓発活動を行っています。